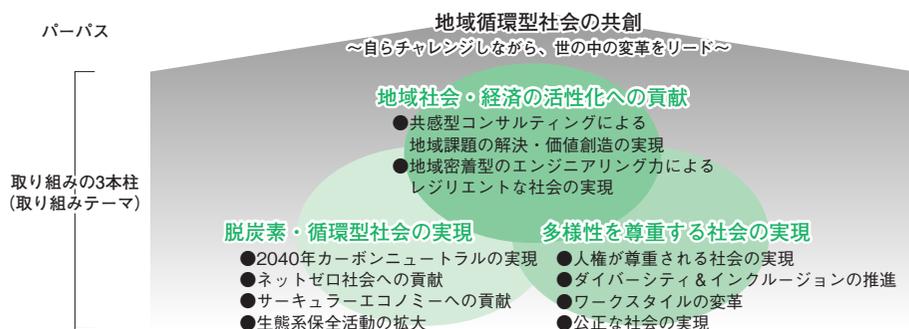


サステナビリティ

サステナビリティ方針、パーパス

NTT東日本グループは、NTTグループサステナビリティ憲章を踏まえ、「地域循環型社会の共創」というパーパスの達成に向けたサステナビリティ重点課題項目（マテリアリティ）を設定し、SDGsをはじめとする社会課題の解決に貢献していきます。



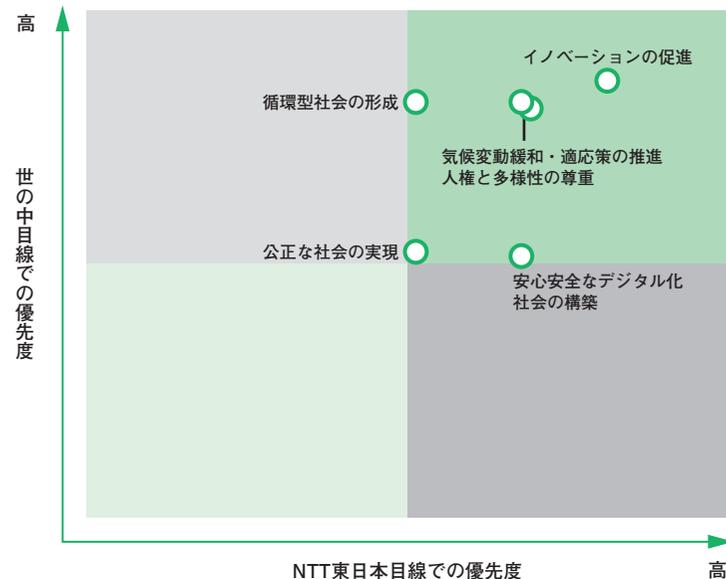
重点課題項目（マテリアリティ）

SDGsや地域社会が抱える社会課題から24項目を抽出し、「世の中目線での優先度」と「NTT東日本目線での優先度」の2軸で24項目を整理し、両軸において優先度が高い6項目をサステナビリティ重点課題項目（マテリアリティ）に特定しました。

●重点課題の特定（見直し）プロセス



●マテリアリティの特定（見直し）



●6つのマテリアリティ

気候変動緩和・適応策の推進
循環型社会の形成
イノベーションの促進
安心安全なデジタル化社会の構築
人権と多様性の尊重
公正な社会の実現

地域循環型社会の共創に向けた取り組み

●関連URL

<<https://www.ntt-east.co.jp/sustainability/activities/index.html>>

推進体制

NTT東日本グループは、パーパスを体現するため、マテリアリティを強力的に推進しています。推進は、2020年7月に設置した「サステナビリティ推進室」および「サステナビリティ推進委員会」が一元的に行うことで、迅速な対応が可能となる体制です。

「サステナビリティ推進委員会」は代表取締役副社長が委員長を務め、活動方針やKPI、施策の検討・決定を行うことを目的としています。

